

としょかんつうしん (こどもばん)

2022ねん3がつ

No.204

おはなし会のごあんない

☆土曜日 11:00~

3月19日・26日

1階たたみコーナーで行います。予約不要です。



小学生の参加も大かんげいです!

おはなし会は、感染拡大防止のため、中止することがあります。

おしらせ

蔵書点検のため、
3月9日(水)から16日(水)まで
休館します。

蔵書点検とは、本などの資料が正しい場所にあるかや、修理が必要かどうかなどを一つ一つ手にとって確認する作業です。

蔵書点検をした後は、読みたい本がすぐ見つかったり、今までは目に止まらなかった本に気づけたりするので、利用者みなさんにとっても喜ばれています。



3月8日(火)までの貸出期間を、15日間から22日間に変更します。貸出点数は変わりません。

<図書館カレンダー>

■がお休みの日です

<開いている時間>朝10時から夕方6時まで

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

蔵書点検のため9日から16日までお休みです。
31日は、年度末業務のためお休みです。第4水曜日は開いています!



本を入れる
バッグを持って
借りに来てね♪



としょかんは
マスクをつけて
利用してね。

換気のため
窓を開けて
います。
着脱しやすい
服装で来てね。





あたらしくはいった ほん



<p><よみもの・ていがくねんむけ></p> <p>『ねこの町の小学校 わくわくキャンプファイヤー』</p> <p>小手鞠 るい／作　くま あやこ／絵 講談社</p>	<p><よみもの・ていがくねんむけ></p> <p>『よそんちの子』</p> <p>いとう みく／文　池辺 葵／絵 ほるぷ出版</p>	<p><読みもの・中学年むけ></p> <p>『コロキパラン』</p> <p>たかどの ほうこ／作 網中 いづる／絵　のら書店</p>
<p><読み物・高学年向け></p> <p>『かがやき子ども病院トレジャーハンター』</p> <p>まはら 三桃／著 しまざき ジョゼ／絵　講談社</p>	<p><読み物・高学年向け></p> <p>『空から見える、あの子の心』</p> <p>シェリー・ピアソル／作 久保 陽子／訳　平澤 朋子／絵 童心社</p>	<p><読み物・高学年向け></p> <p>『謎解きミステリー』</p> <p>有栖川 有栖ほか／著　汐文社</p>
<p><えほん></p> <p>『クロベえ』</p> <p>ふくだ いわお／作　光村教育図書</p>	<p><えほん></p> <p>『ようかいむらのにこにこ まめまき』</p> <p>たかい よしかず／作・絵　国土社</p>	<p><えほん></p> <p>『かいじゅうたくはいびん』</p> <p>澤野 秋文／作　講談社</p>
<p><えほん></p> <p>『なぜなぜはじまるよ 3』</p> <p>おおなり 修司／なぜなぜ文 高畠 純／絵　絵本館</p>	<p><えほん></p> <p>『どうしてパパとけっこんしたの?』</p> <p>桃戸 栗子／作　福音館書店</p>	<p><えほん></p> <p>『やあだ!』</p> <p>マルリョケ・ヘンリヒス／作 木坂 涼／訳　BL 出版</p>
<p><ちしき></p> <p>『北条政子』</p> <p>山本 みなみ／監修 三条 和都／シナリオ さいとう しげき／まんが　小学館</p>	<p><ちしき></p> <p>『図解大事典絶滅動物』</p> <p>加藤 英明／著　新星出版社</p>	<p><ちしき></p> <p>『どうしてオナラは くさいのかな?』</p> <p>ニュー・サイエンティスト／編 西川 由紀子／訳 千葉 和義／監修　評論社</p>

このほかにもあります。予約もできますので、ご利用ください。

今月の特集 〈どなたときも友だち〉

『トラネコとクロネコ』

(宮西 達也／作・絵　鈴木出版)

「おれがさいしょにみつけたんだぜ!」。おいしそうなモモを目の前に、2ひきのネコは大げんか! さんざん言い合いをして、次にかけてこで競そうを始めたのですが…。



『卒業の歌』

(本田 有明／著　PHP 研究所)

六年三組はいつも“ぶりっけつ”が指定席。みんな「しかたがない。」と思っていました。しかし合唱コンクールの曲を、自分たちで作詞作曲しようという声! 声の主は意外な人物だったのです。

